滋賀県産業支援プラザSDGs 行動指針

令和2年 | 0月 | 3 日 令和4年 | 0月 | 9 日改定

滋賀県産業支援プラザは、経営理念を踏まえ、産業支援機関や行政との連携のもと、次のとおりSDGsの実現に取り組みます。

- SDGs の理念を念頭に、顧客に寄り添い、その持続可能な経営を支援します。
- ② 社会的課題の解決に資する新事業の創出を支援します。
- ③ 産学官金連携の中核となって、新たな技術開発のコーディネートに取り組み、 新たな産業の育成を促進します。
- ④ 中小企業の SDGs の取組を支援します。

【経営理念】

私たちは、顧客とのコミュニケーションを大切にし、そのニーズ・シーズの的確な把握のもと、国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の理念を念頭に自らの資源と関係機関等との連携を最大限に活かし、常に質の高いサービスを迅速かつ着実に提供することにより、活力ある滋賀県産業の発展に貢献します。

『SDGs』とは、持続可能な社会をつくるために、2030年までに発展途上国だけでなく、先進国を含めた国際社会が達成を目指して取り組むべき | 7の指標のことです。

20 | 5年9月の国連サミットで採択され、経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの課題を解決されることが求められています。

SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT GALS





























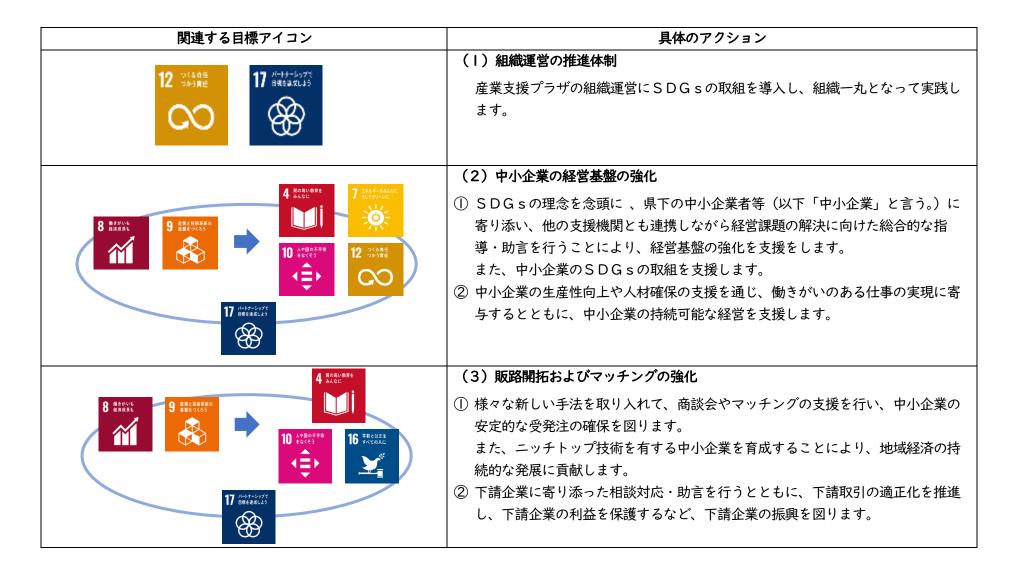


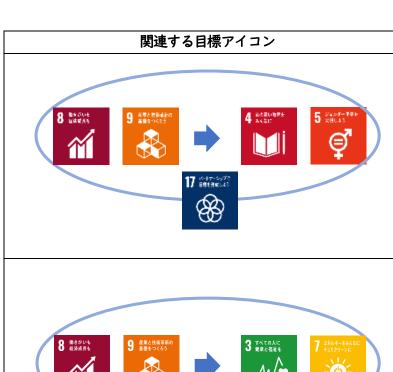






○具体的には以下のアクションに取り組みます。









具体のアクション

(4) 起業・創業および新たな事業活動の支援

- ① 地域の持続的な発展と社会課題の解決に資するよう、他の支援機関との連携と切れ目のない支援、交流の機会やインキュベーション施設の提供など多様な手法により、本県での創業・起業、新事業の創出を支援します。
- ② 若者や女性をはじめとして多くの人が気軽に起業を考える機運を醸成します。 また、本県への移住希望者に対して、関係機関と連携し起業相談を行い、地域の活性化に貢献します。
- ③ テレワーク需要に対応したレンタルスペースやコワーキングスペースを運営し、 働きがいのある仕事など、多様な働き方を応援します。

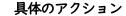
(5) 外部のリソースを取り込んだ新技術の研究開発・支援

- ① オープンイノベーションを活用しながら、研究開発に積極的で、新技術・新事業の 創出を目指す企業の発掘から、研究開発プロジェクトの構築までの幅広いチャレ ンジを支援します。
- ② 中小企業のものづくり基盤技術の高度化を図るため、公的な資金を活用した研究 開発プロジェクトを推進するとともに、研究成果の実用化や事業化に向けて支援します。
- ③ 中小企業等の新技術の芽を積極的に発掘するとともに、ニーズとシーズのマッチング機会や情報の提供を行い、革新的に技術を持つ企業の新たな事業化を支援します。

(6) 産学官金連携による新たな産業分野の育成

- ① 医療現場のニーズや課題の紹介を通じて、「健康しが」に向けた新技術・新製品の 開発を目指す企業を応援します。
- ② 企業・大学・公設試が持つ技術シーズを活かして、新たな成長分野への研究開発を 支援します。
- ③ ものづくり分野と、農業や情報通信業などとの異業種交流を進めるとともに、デジタル技術の活用を支援し、企業の競争力強化を図ります。

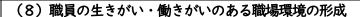




(7) CO₂ネットゼロへ向けた取組を支援

2050年「CO₂ネットゼロ」の実現と地域の持続的な発展のため企業の取組を支援します。

- ① 中小企業者等の省エネ・再エネの導入を促進するため、技術的、経済的な視点から 改善対策作成から実現までをワンストップで支援します。
- ② CO₂削減技術の確立が求められる等の社会環境の変化をチャンスととらえ、製品・ 製造法の革新によるCO₂ネットゼロの取組を支援します。



産業支援プラザの人的資源を効果的に活用するため、職員の資質向上および自己 啓発の促進を図り、職員の専門性を高めます。

また、人材育成方針に基づき、体系的・計画的に人材を育成するとともに、生きがい・働きがいのある職場環境をつくり、中小企業に対する支援力を強化します。



